

基本目標4【施策11】「するスポーツ」「みるスポーツ」「ささえるスポーツ」の推進

2021 活躍が期待される少年・少女「チームちば」の紹介

第76回国民体育大会「三重とこわか国体」に向けて、「チームちば」の活動が本格的にスタートしました。天皇杯入賞に向け、活躍が期待される「チームちば」の若き選手たちを紹介します。

ボウリング



チーバくん

写真左から

むろふし 室伏	もえ 萌選手（県立我孫子東高等学校）
すどう 須藤	まなみ 真海選手（千葉経済大学附属高等学校）
うちの 内野	みのる 稔選手（千葉商科大学付属高等学校）
さとう 佐藤	こうすけ 滉介選手（千葉商科大学付属高等学校）

令和3年4月11日、18日、5月2日の3日間で第76回国民体育大会関東ブロック大会の千葉県予選会が行われました。その結果、少年種別で千葉県代表4選手が決定しました。男子の2選手は、昨年度開催された全国高校対抗選手権において予選を1位で通過し、最終的に3位の好成績を収めたペアです。女子の2選手は3年連続での代表となります。一昨年、千葉県で開催された関東ブロック大会では、0.5ポイント差で本国体出場を逃すという悔しい経験をし、この2年間県外大会にも積極的に出場をして技術を磨いてきたペアです。

まずは、7月18、19日に行われる関東ブロック大会を通過し、三重とこわか国体での入賞を目指します。

ソフトテニス



写真は女子個人戦決勝の様子

優勝した、おがわ ことみ・すすき かなう
（昭和学院高等学校）（手前：赤のユニフォーム）
会場：千葉県総合スポーツセンター庭球場

令和3年6月12日、13日に千葉県高等学校総合体育大会ソフトテニス競技が行われました。個人戦の優勝は、男子が遠藤・吉田ペア（木更津総合高等学校）、女子が小川・鈴木ペア（昭和学院高等学校）となりました。男子は、順位決定トーナメント進出者と代表決定戦の勝者8ペア、女子は、ベスト8になったペアが、インターハイ個人戦に出場します。

また、6月19日、20日、21日に行われた団体戦では、男子が木更津総合高等学校、女子が昭和学院高等学校の優勝となりました。この2チームは、インターハイ団体戦に出場します。

この大会で上位となった選手を中心に挑む「第76回国民体育大会関東ブロック大会」（女子のみ）、
「三重とこわか国体」での活躍も期待します。

お問い合わせ先：教育振興部体育課競技スポーツ班 043-223-4104